



おやこであそぼう

～ 絵本と、わらべうたの時間 ～

2017年 1月18日

☆絵本・紙芝居

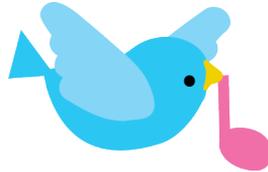
あぶくたった (ひさかたチャイルド) 構成・絵：さいとうしのぶ
うずらちゃんのかくれんぼ (福音館書店) 作/絵：きもとももこ
かわいいあひるのあかちゃん (徳間書店) 作・絵：モニカ・ウェリントン
ことり (金の星社) 作：中川ひろたか/絵：平田利之
ことりのくるひ (らんか社) 作：クレメント・ムーア/絵：アニタ・ローベル
どこどこ ここ・ここ・・・ (女子パウロ舎) 作：やすいすえこ/絵：鈴木まもる
どーこだどこだ (童心社) 作・絵：カズコ・G・ストーン
ひよこ (金の星社) 作：中川ひろたか/絵：平田利之
おふろにいれて (教育画劇) 作・絵：せなけいこ (紙芝居)
ごろん (童心社) 作・絵：ひろかわさえこ (紙芝居)

☆わらべうた・童謡

♪ことりのうた

ことりは とっても うたがすき
かあさん よぶのも うたでよぶ
ぴぴぴぴび ちちちち
ぴちくりぴい

ことりは とっても うたがすき
とうさん よぶのも うたでよぶ
ぴぴぴぴび ちちちち
ぴちくりぴい



♪ことりことり

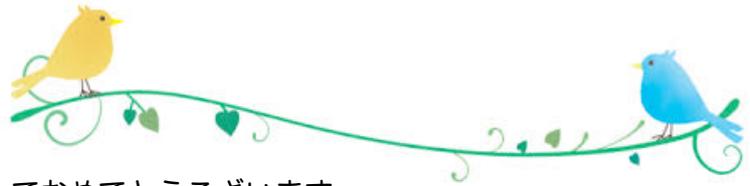
ことり ことり
むこうのおやまへ とんでゆけ



♪あぶくたった

あぶくたった にえたった
にえたか どうだか たべてみよ
むしゃ むしゃ むしゃ
まだ にえない
あぶくたった にえたった
にえたか どうだか たべてみよ
むしゃ むしゃ むしゃ
もう にえた

☆ころとからだのおはなし



1月も後半に入りましたが、あけましておめでとうございます。
新しい1年が始まりました。
平和で、穏やかで、幸せに満ちた一年でありますように。

日本の暦には二四節気の外に、七十二候という季節の巡りがあります。暦の上では1月20日は大寒で、冬の季節の最後となり、その次にやってくるのがもう立春です。七十二候によると、



1月30日は『鶏始乳（にわとりはじめてとやにつく）』と言って、鶏が鳥小屋で卵を産み始める頃という意味で、鶏は、本来、春が近づくと卵を産んだそうです。

イエスさまは、寒い季節にお生まれになったのかな、と考えてしまいますが、イスラエルのベツレヘムは、一年通して、余り寒くはならないようです。

先月は、シスターが用意して下さった素敵な絵で、救い主がお生まれになるまでの小さなお話を辿りました

救い主が生まれた馬小屋に、明るい光が差し込み、ヨゼフとマリアの顔は喜びに満ちて、やさしく赤ちゃんを見つめていました。その絵に、大人たちは思わず「わ〜」という声をあげ、こどもたちも絵の前に行って、食い入るように見つめていました。

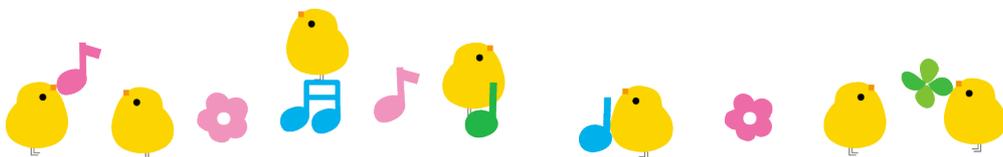
ヨゼフとマリアの笑顔は決して、救い主という特別な赤ちゃんだったからではなく、我が子を愛おしく思うみなさんと、全く同じまなざしです。

どの赤ちゃんも、その親にとっては、特別です。

社会の多様化、グローバル化などで、確かに難しい時代なのかもしれません。親だって経験したことのない社会です。子どもの育て方、子どもとの付き合い方、などなど選択肢も多いし、本だけでなく、ネット情報も多い中で、迷われることも沢山あるでしょう。

そんな時に、あの絵を〜ヨゼフとマリアに見守られて、安心し切っている赤ちゃん〜を思い出してみても如何でしょう？

子どもを先ず「やさしく見守る」、そのために何を選択したらよいか、きっと道が見えてくるような気がします。



次回は2017年 2月15日（水）

お問い合わせ

クリスト・ロア修道会

TEL 042 (465) 8620